

2024 年度

ニチイキッズ長須賀保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 9 日（木）～1 月 31 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年3月24日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもの人権について園内研修にて全職員が学びを深め、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添った保育をしていくように努めた。
子どもの発達援助	子どもの姿を予想した保育計画を立案し日々保育を行ってきた。今後も計画だけに捉われず、その時々の子どもの想いを大切にし、子どもの最善の利益を常に意識した保育の実践を目指していく。
保護者に対する支援	送迎の際には子どもの様子とともに、成長した姿も伝えられるように意識した。また、保育参観や行事等を通して保育者と保護者間の交流が図れるように取り組み、外国籍の保護者にも寄り添い相互理解に努めた。
保育を支える組織的基盤	園内研修ではケースカンファレンスをおこない、保育士が自身の保育を振り返る機会を持つことで保育の質向上を目指してきた。次年度は職員会議や 15 分 MTG の実施に加え、情報共有の体制づくりの強化を図りたい。

総評
1 年を通して子どもの人権について園内研修や社内研修で学びを深めてきた。今年度は毎月テーマを決めケースカンファレンスを実施し職員同士が事例について話し合い、子どもの最善の利益について常に意識するように努めてきた。「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を実践するため、それぞれの年齢にあった保育環境に工夫を凝らし、子どもの興味や好奇心を引出し、成長・発達できる環境を構成するように努めていきたい。